

NSG

GROUP

NSG グループ

2021年3月期通期決算報告

(2020年4月1日～ 2021年3月31日)

日本板硝子株式会社
2021年5月13日

森 重樹

代表執行役社長兼CEO

楠瀬 玲子

執行役常務 CFO

目次

1. 2021年3月期通期 決算概要
2. 重要施策の進捗
3. 2022年3月期業績予想
4. まとめ

連結損益計算書

累計ではCOVID-19影響を受けるも、売上・営業利益とも前回予想を上回り着地。
 Q4では前年比増収増益。固定資産譲渡益で構造改革関連費用の影響を軽減

(億円)	1-3月期 (3ヶ月)			通期累計 (12ヶ月)			前回通期予想 2021年 3月期
	2020年 3月期	2021年 3月期	増減	2020年 3月期	2021年 3月期	増減	
売上高	1,304	1,418	114	5,562	4,992	△ 570	4,900
営業利益	32	51	19	212	131	△ 81	120
営業利益率	2.5%	3.6%	+1.1pt	3.8%	2.6%	△ 1.2pt	2.4%
個別開示項目(COVID-19関連)	△ 22	△ 21	1	△ 22	△ 161	△ 139	△ 140
COVID-19関連個別開示項目後 営業利益 (△損失)	10	30	20	190	△ 30	△ 220	△ 20
個別開示項目(その他)	△ 174	△ 55	119	△ 218	△ 53	165	
個別開示項目後営業利益 (△損失)	△ 164	△ 25	139	△ 28	△ 83	△ 55	
金融費用(純額)	△ 23	△ 35	△ 12	△ 118	△ 110	8	
持分法による投資損益	△ 1	13	14	11	21	10	
税引前損失	△ 188	△ 47	141	△ 135	△ 172	△ 37	
当期損失	△ 194	△ 28	166	△ 175	△ 163	12	
純損失*	△ 201	△ 30	171	△ 189	△ 169	20	
EBITDA	118	145	27	550	468	△ 82	

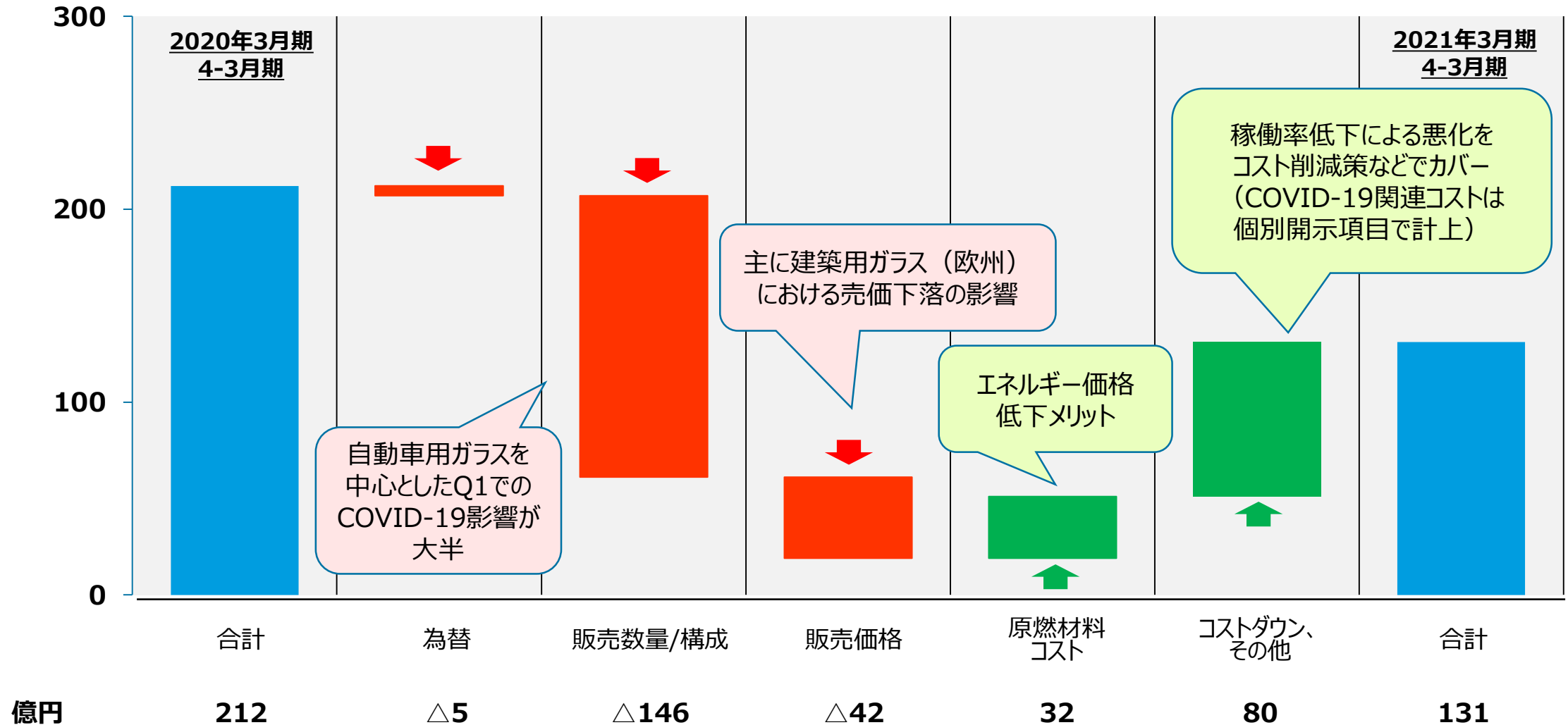
前回予想を上回る

Q4では前年比増収増益

固定資産等譲渡益(+70億円)、
 構造改革関連費用(△107億円)などを計上

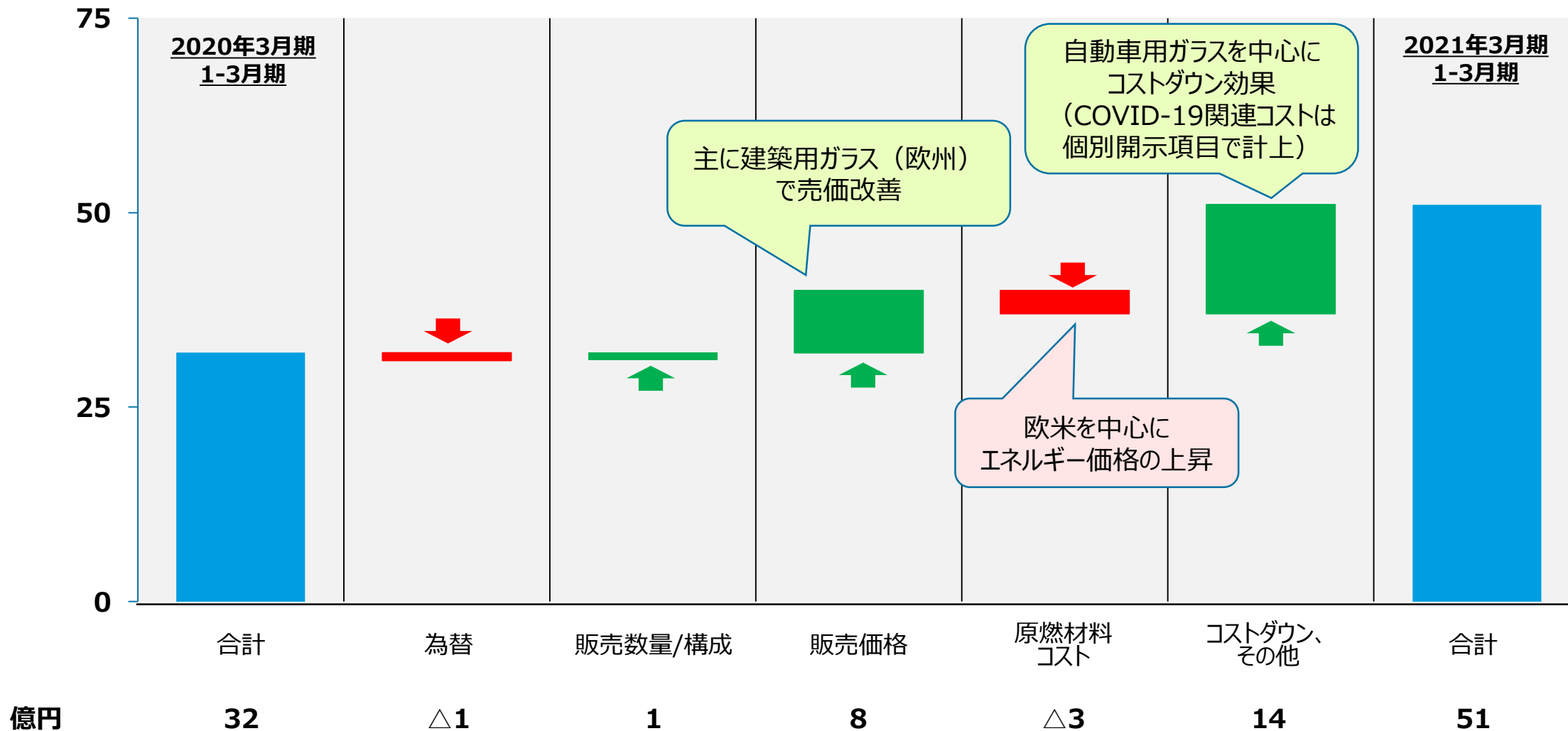
営業利益差異分析 (無形資産償却後 4-3月期累計)

累計ではCOVID-19によるQ1の急激な数量減の影響を受ける



営業利益差異分析 (無形資産償却後 1-3月期)

販売価格改善、コストダウンにより、営業利益は前年同期比プラス



個別開示項目

Q4でグローバルの構造改革関連費用107億円計上するも、固定資産譲渡益70億円で一部相殺

(億円)	2020年3月期 4-3月期累計 (12ヶ月)	2021年3月期		
		1-3月期 (3ヶ月)	通期累計 (12ヶ月)	
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)関連※	△22	△21	△161	主にQ1(△115億円)に計上
政府支援による収益	—	3	26	
設備休止等に係る費用	△22	△24	△187	
リストラクチャリング費用	△64	△107	△147	構造改革関連費用等
減損損失/減損損失戻入益	△161	△21	△13	東南アジア・欧州の 建築用・自動車用ガラス
有形固定資産等の売却による利益	11	70	71	土地の譲渡益
係争案件の解決に係る収益	—	—	34	
子会社及びジョイントベンチャーの売却による利益	13	—	7	
その他	△17	3	△5	
個別開示項目 純額	△ 240	△ 76	△ 214	

* 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のまん延により影響を受ける直接費と回収不能な事業運営コスト、及びそれに関連して政府により支給される補助金を個別開示項目として計上。これらにはCOVID-19により生産活動に従事できない従業員への給与支払や休止設備の維持費用、施設の安全な作業環境整備のために生じた清掃費用などの直接費用を含む。

連結貸借対照表

為替影響あり、円換算後の総資産が増加。通期純損失計上により自己資本比率は低下

(億円)	2020年 3月末	2020年 12月末	2021年 3月末	2020年 3月末比増減	2020年 12月末比増減	
資産合計	7,652	7,780	8,250	598	470	← 増分のうち、 過半が為替影響
非流動資産	5,411	5,611	5,750	339	139	
流動資産	2,241	2,169	2,500	259	331	← 為替影響に加え、 期末現預金の増加
負債合計	6,770	7,014	7,452	682	438	← 為替影響に加え、 長短借入金の増加
流動負債	2,004	2,327	2,878	874	551	
非流動負債	4,766	4,687	4,574	△192	△113	
資本合計	882	766	798	△84	32	
親会社の所有者に帰属する持分	736	613	629	△107	16	← 自己資本金額は 12月末より増加だが、 自己資本比率は低下
自己資本比率 (%)	9.6%	7.9%	7.6%	△2.0pt	△0.3pt	
ネット借入	3,902	4,267	4,118	216	△149	
ネット借入/EBITDA	7.1x	9.6x	8.8x			
ネット借入/純資産比率	4.4x	5.6x	5.2x			

連結キャッシュフロー計算書

キャッシュ節減活動の継続でQ2以降のフリーキャッシュフローは毎四半期プラスを維持。
Q4は季節要因に加え、資産売却により大幅プラス

(億円)	1-3月期 (3ヶ月)			通期累計 (12ヶ月)		
	2020年 3月期	2021年 3月期	増減	2020年 3月期	2021年 3月期	増減
営業活動によるキャッシュフロー	350	164	△186	305	211	△94
（うち、運転資本の増減）	318	97	△221	87	51	△36
投資活動によるキャッシュフロー	△122	77	199	△569	△256	313
（うち、有形固定資産の取得）	△159	△87	72	△609	△392	217
フリーキャッシュフロー	228	241	13	△264	△45	219
財務活動によるキャッシュフロー	△230	△148	82	182	135	△47
現金及び現金同等物の増減	△2	93	95	△82	90	172
現金及び現金同等物 期末残高				405	535	130

運転資本改善活動の
効果（前年は3月の
売上激減により
運転資本改善）

資産売却により
投資CFがプラス

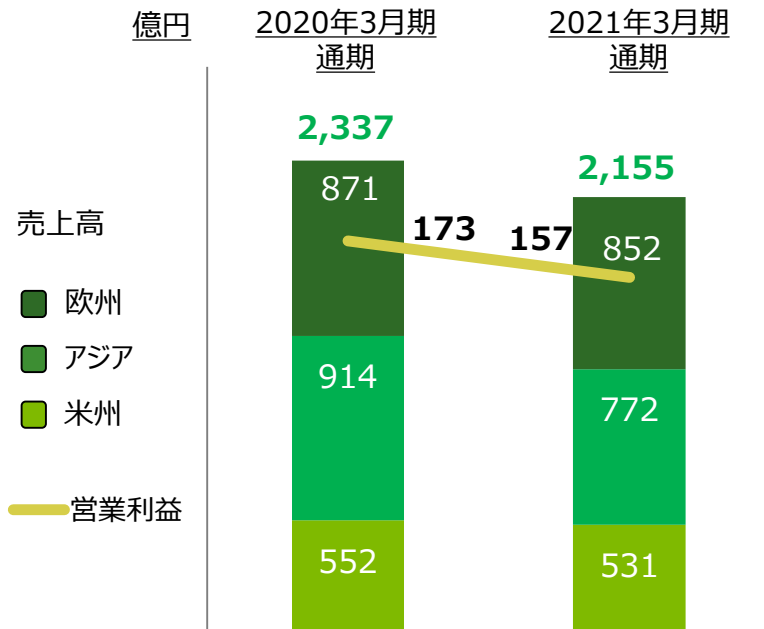
Q1を除き毎四半期で
プラス維持。
Q4は大幅プラス

セグメント情報

(億円)	2020年3月期 通期			2021年3月期 通期			増減	
	売上高	%	営業利益	売上高	%	営業利益	売上高	営業利益
建築用ガラス事業	2,337	42%	173	2,155	44%	157	△182	△16
欧州	871	16%		852	17%		△19	
アジア	914	16%		772	16%		△142	
米州	552	10%		531	11%		△21	
自動車用ガラス事業	2,810	51%	61	2,452	49%	18	△358	△43
欧州	1,198	22%		1,036	21%		△162	
アジア	671	12%		606	12%		△65	
米州	941	17%		810	16%		△131	
高機能ガラス事業	401	7%	71	368	7%	67	△33	△4
欧州	71	1%		64	1%		△7	
アジア	317	6%		293	6%		△24	
米州	13	0%		11	0%		△2	
その他	14	0%	△93	17	0%	△111	3	△18
合計	5,562	100%	212	4,992	100%	131	△570	△81

建築用ガラス事業 前年比

Q1の需要減により累計では減収減益となるも、Q2以降欧州・南米を中心に需要回復。コストダウン効果も業績回復に寄与し、Q4は増収増益



欧州 (累計: 減収・減益 Q4: 増収・増益)

- 販売数量、価格は需要の回復に合わせ、Q4でさらに改善
- 操業安定化とコスト削減により、収益性も改善

アジア (累計: 減収・増益 Q4: 減収・増益)

- 千葉、マレーシアのフロート窯休止に伴い減収だが固定費削減効果、投入コスト減、価格改善等により利益は改善
- 太陽電池パネル用ガラスの出荷はCOVID-19影響をほぼ受けず安定

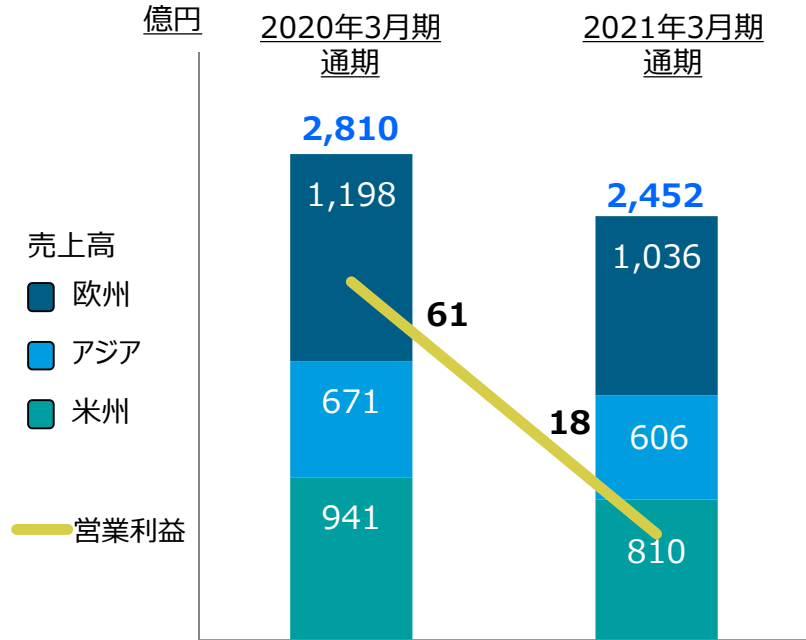
米州 (累計: 減収・減益 Q4: 増収・減益)

- 北米は域内の商業ビル向けは低調だが、太陽電池パネル用ガラスの出荷は堅調。新フロート窯（オハイオ州ラッキー）がQ3に操業開始。一時的に立ち上げコストが発生
- 南米は好調な需要を受け、Q4は増収増益

	1-3月期(3ヶ月)			通期累計(12ヶ月)		
	2020年 3月期	2021年 3月期	増減	2020年 3月期	2021年 3月期	増減
売上高	536	594	58	2,337	2,155	△182
欧州	208	246	38	871	852	△19
アジア	197	189	△8	914	772	△142
米州	131	159	28	552	531	△21
営業利益	33	42	9	173	157	△16

自動車用ガラス事業 前年比

Q1でのCOVID-19影響が大きく、累計では減収減益。6月以降の需要回復を受け、Q4では半導体不足の影響を受けるも全地域で増収増益



欧州 (累計: 減収・減益 Q4: 増収・増益)

アジア (累計: 減収・減益 Q4: 増収・増益)

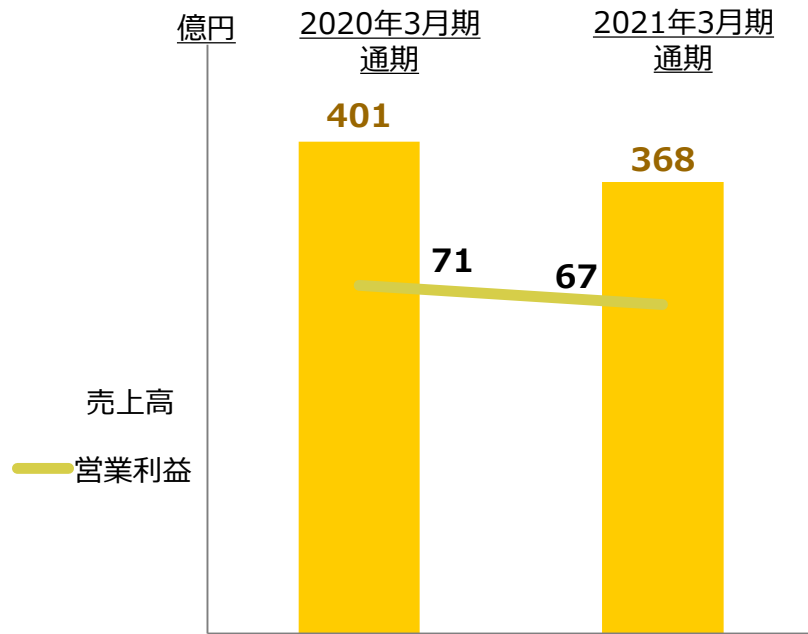
米州 (累計: 減収・増益 Q4: 増収・増益)

- カーメーカーの生産再開後は年度を通じて生産量が増加
- 自動車生産が全面停止した前年同期（20年3月）を大きく上回る。Q4は半導体不足や、ロックダウン影響があるも増収増益
- 売上高の回復は欧州、中国、南米で顕著。営業利益は全地域での生産量の回復と全社コストダウンに加え、北米、日本を中心に生産性向上も増益に寄与

	1-3月期(3ヶ月)			通期累計(12ヶ月)		
	2020年3月期	2021年3月期	増減	2020年3月期	2021年3月期	増減
売上高	664	716	52	2,810	2,452	△358
欧州	291	315	24	1,198	1,036	△162
アジア	160	172	12	671	606	△65
米州	213	229	16	941	810	△131
営業利益	8	29	21	61	18	△43

高機能ガラス事業 前年比

累計ではCOVID-19影響を受けるも、Q4は前年を上回る水準に



高機能ガラス事業 (累計: 減収・減益 Q4:増収・増益)

- ファインガラスは、COVID-19による影響は限定的。
年度後半にかけて回復
- プリンター用レンズは、在宅勤務、オンライン授業向けに
需要が増加
- グラスコードは自動車市場の影響を受けるも、年度末にかけて
需要が回復
- バッテリーセパレーターの業績は安定的に推移

	1-3月期(3ヶ月)			通期累計(12ヶ月)		
	2020年 3月期	2021年 3月期	増減	2020年 3月期	2021年 3月期	増減
売上高	99	102	3	401	368	△33
営業利益	17	22	5	71	67	△4

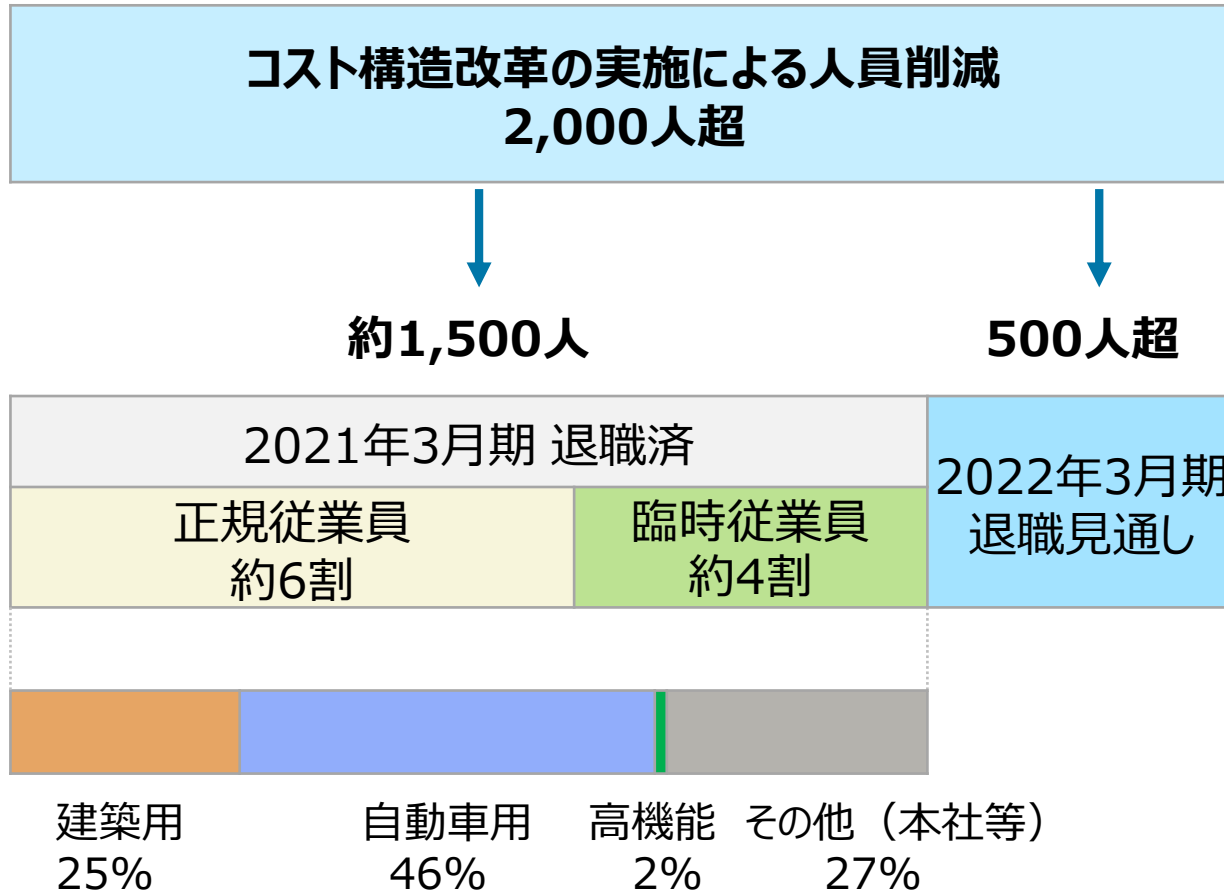
重要施策の進捗

2021年3月期の緊急損益対策と並行して、2022年3月期の黒字転換に向けた施策を断行

緊急コスト削減プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ● 年間で目標とした200億円超の削減を達成
手元流動性	<ul style="list-style-type: none"> ● 投資削減・運転資本の厳格管理継続しキャッシュフロー改善 ● 3月末現預金残587億円、未使用融資枠残749億円。流動性を確保
コスト構造改革	<ul style="list-style-type: none"> ● 人員削減： グローバルで合計2,000人超の人員削減を推進。 ※S16に詳細説明 ● 生産・購買コスト削減： 全社的な見直しに基づき、事業・部署別に支出・経費削減プロジェクトとその目標を設定し実行中
資産・事業売却検討	<ul style="list-style-type: none"> ● 固定資産の譲渡を実施。資金・利益創出により、構造改革関連費用の影響を軽減 ● バッテリーセパレーター事業の譲渡を決定。 ※S17に詳細説明

重要施策の進捗 ① 人員削減

当初計画通り、世界各地において2,000人超の人員削減を実施



2022年3月期に3桁億円以上のコスト改善効果の創出を狙い、事業や地域の市場環境等を考慮しながら、グローバルで取り組みを実施

2021年3月期における進捗

- 2022年3月期の退職予定分も含め、退職費用は2021年3月期において引当計上済（通期で約140億円）
- グループ全体で早期退職措置や退職者の非補充を実施

重要施策の進捗 ②バッテリーセパレーター事業の譲渡

構造変革の一環として事業ポートフォリオの変革を図る

NSG Group バッテリーセパレーター事業

- 鉛蓄電池用バッテリーセパレーターの事業において長年にわたり事業展開
- 日本国内において確固たるポジション
製造拠点は日本と中国

事業の譲渡および
事業運営サポート

ENTEK

- アメリカに本社を置くバッテリーセパレーターの世界的サプライヤー
- インドネシアにおける合弁パートナーでありNSGグループと良好な関係

事業の譲渡の目的

- バッテリーセパレーター事業をさらに発展させ、事業の価値を向上させるため、確固とした事業基盤を有し、NSGグループと信頼関係のあるENTEK社と事業を統合し、ENTEK社の経営の下で事業の強化拡大を図る

今後の見通し

- 2021年8月に譲渡完了予定*
- 2022年3月期上期に個別開示項目として譲渡益約46億円を計上の見通し

*国内外の競争法その他の法令等に基づき必要なクリアランス・許認可等の取得が完了することが前提

バッテリーセパレーター製品



PEセパレーター



AGMセパレーター

2022年3月期業績予想の前提

グループ	<p>新中期経営計画「リバイバル計画24」の目標達成に向けて重要施策を推進 全事業で増収増益計画*</p> <ul style="list-style-type: none"> • 安定的な需要回復とコスト構造改革による3桁億円の効果を織り込み増益計画 • COVID-19影響継続や、原燃材料コスト上昇等の影響を受ける懸念あり • 個別開示項目にはバッテリーセパレーター事業の譲渡益を含む
建築用ガラス	<p>安定した需要を想定</p> <ul style="list-style-type: none"> • 欧州：需給改善を踏まえ価格改善を想定 • アジア：低調ながら市場は改善基調 • 北米：経済活動再開に伴う市場回復を想定 • 南米：タイトな需給環境を背景にアルゼンチン新窯の建設再開 • 太陽電池パネル用ガラス：数量増加を見込む
自動車用ガラス	<p>上期に半導体等部品不足の影響はあるも需要は堅調</p> <ul style="list-style-type: none"> • 全地域で自動車販売増加と在庫の回復に対応した自動車生産増を想定 • 欧州ではCOVID-19影響で2022年3月期にずれ込んだ新モデルの立ち上げも回復に貢献
高機能ガラス	<p>全体として改善基調*</p> <ul style="list-style-type: none"> • 自動車関連製品は自動車生産動向に連動した回復を想定 • プリンター用レンズは当面在宅勤務需要増加の恩恵が続く

* 譲渡予定事業を除く

2022年3月期通期業績予想

堅調な需要回復とコスト改善により前年比増収増益。純利益は上期の事業譲渡益も含め黒字転換

(億円)	2021年3月期		2022年3月期		増減	
	実績		予想			
	上期	通期	上期	通期	上期	通期
売上高	2,215	4,992	2,500	5,300	285	308
営業利益 (△損失)	32	131	100	220	68	89
COVID-19関連個別開示項目後 営業利益 (△損失)	△ 96	△ 30	100	220	196	250
個別開示項目 (その他)	△ 8	△ 53	50	50	58	103
個別開示項目後営業利益 (△損失)	△104	△83	150	270	254	353
金融費用 (純額)	△ 54	△ 110	△ 70	△ 140	△ 16	△ 30
持分法による投資損益	△ 2	21	10	20	12	△ 1
税引前利益 (△損失)	△ 160	△ 172	90	150	250	322
当期利益 (△損失)	△ 172	△ 163	80	110	252	273
純利益 (△損失) *	△ 173	△ 169	70	90	243	259

まとめ

1. 2021年3月期通期決算

- 通期の売上、営業利益はQ3時の予想を上回って着地。Q1のCOVID-19影響が大きく、累計では減収減益だが、Q2以降は需要回復とコスト削減努力により、各四半期で営業黒字を継続して計上
- Q4（1-3月）の売上、営業利益は、全事業ともにCOVID-19影響の始まった前年比で増収増益。固定資産譲渡益の計上で構造改革関連費用の影響を軽減
- 為替影響あり、円換算後の総資産が増加。通期純損失計上により自己資本比率は低下
- キャッシュ節減活動の継続でQ2以降のフリーキャッシュフローは毎四半期プラスを維持

2. 重要施策の進捗

- 2022年3月期の黒字転換に向けたコスト構造改革を推進。
グローバルで2,000人超の人員削減は計画通り進捗、引当計上を2021年3月期に完了
- 事業ポートフォリオ変革の一環として、バッテリーセパレーター事業の譲渡を決定（譲渡完了は8月予定）

3. 2022年3月期通期業績予想

- COVID-19影響の継続や半導体不足等の懸念はあるものの、概ね安定的な需要回復を想定
- 堅調な需要回復とコスト改善により、全事業で前年比増収増益、純利益の黒字転換を計画
- 新中期経営計画「リバイバル計画24（RP24）」の初年度として、構造改革の推進、コスト削減、キャッシュ創出に努め、財務基盤の回復に向け、純利益、フリーキャッシュフローの黒字化を必達する

当資料の業績見通しは、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。その要因の主なものとしては、主要市場の経済環境及び競争環境、製品需給、為替・金利相場、原燃料市場環境、法規制の変動等がありますが、これらに限定されるものではありません。

日本板硝子株式会社

補足資料

- 連結損益計算書（四半期別）
- 事業部門別・地域別業績 四半期別推移
- 四半期別セグメント情報
- 地域別業績
- 為替レート・為替感応度
- 減価償却費・資本的支出・研究開発費
- 2020年11月～2021年5月 主なニュースリリース

連結損益計算書

四半期別推移

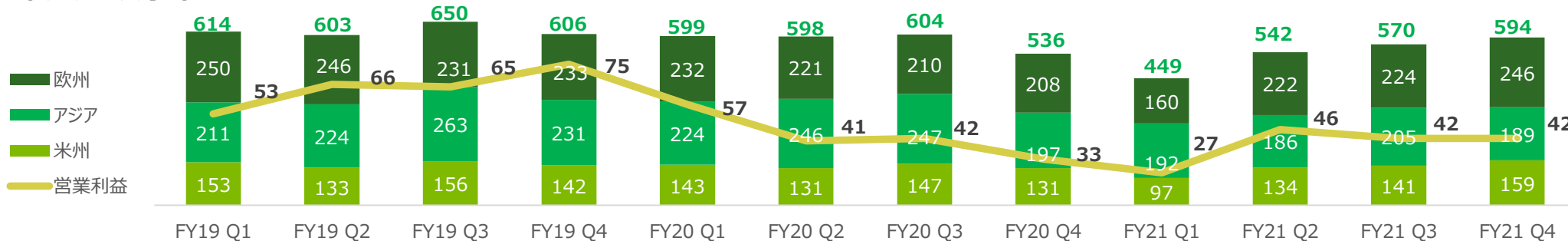
(億円)	2020年3月期				2021年3月期			
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期
売上高	1,471	1,415	1,372	1,304	919	1,296	1,359	1,418
営業利益(△損失)	88	61	31	32	△6	38	48	51
営業利益率	6.0%	4.3%	2.3%	2.5%	—	2.9%	3.5%	3.6%
個別開示項目(COVID-19関連)	—	—	—	△22	△115	△13	△12	△ 21
COVID-19関連個別開示項目後 営業利益 (△損失)	88	61	31	10	△121	25	36	30
個別開示項目(その他)	△6	△16	△22	△174	—	△8	10	△ 55
個別開示項目後営業利益 (△損失)	82	45	9	△164	△121	17	46	△ 25
金融費用(純額)	△35	△28	△32	△23	△24	△30	△21	△ 35
持分法による投資損益	5	3	4	△1	△4	2	10	13
税引前利益 (△損失)	52	20	△19	△188	△149	△11	35	△ 47
当期利益 (△損失)	31	△7	△5	△194	△165	△7	37	△ 28
純利益 (△損失) *	29	△10	△7	△201	△164	△9	34	△ 30
EBITDA	175	142	115	118	61	127	135	145

*親会社の所有者に帰属する当期利益 (△損失)

事業部門別・地域別売上高及び営業利益 四半期別推移

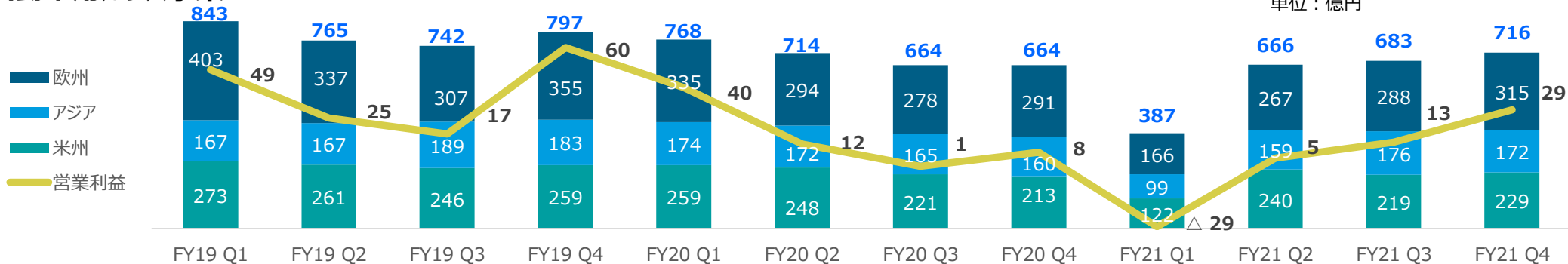
建築用ガラス事業

単位：億円



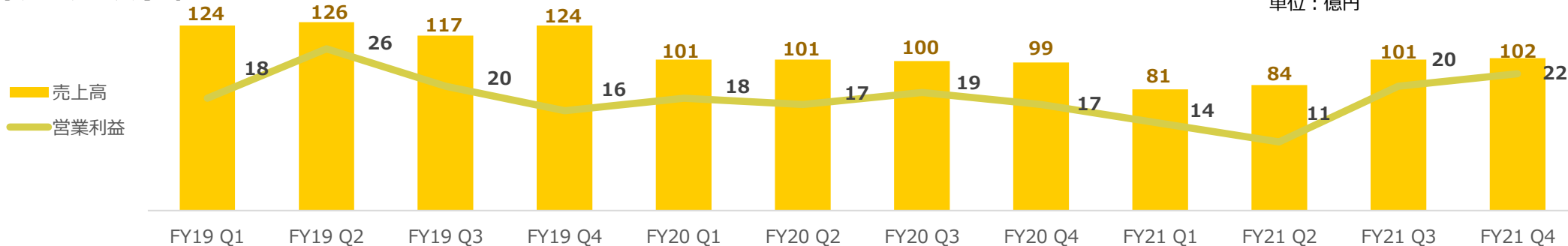
自動車用ガラス事業

単位：億円



高機能ガラス事業

単位：億円



セグメント情報（売上高、営業利益）

(億円)	2020年3月期					2021年3月期					増減				
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	累計	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	累計	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	累計
売上高: 建築用ガラス	599	598	604	536	2,337	449	542	570	594	2,155	△ 150	△ 56	△ 34	58	△ 182
欧州	232	221	210	208	871	160	222	224	246	852	△ 72	1	14	38	△ 19
アジア	224	246	247	197	914	192	186	205	189	772	△ 32	△ 60	△ 42	△ 8	△ 142
米州	143	131	147	131	552	97	134	141	159	531	△ 46	3	△ 6	28	△ 21
営業利益	57	41	42	33	173	27	46	42	42	157	△ 30	5	0	9	△ 16
売上高: 自動車用ガラス	768	714	664	664	2,810	387	666	683	716	2,452	△ 381	△ 48	19	52	△ 358
欧州	335	294	278	291	1,198	166	267	288	315	1,036	△ 169	△ 27	10	24	△ 162
アジア	174	172	165	160	671	99	159	176	172	606	△ 75	△ 13	11	12	△ 65
米州	259	248	221	213	941	122	240	219	229	810	△ 137	△ 8	△ 2	16	△ 131
営業利益	40	12	1	8	61	△ 29	5	13	29	18	△ 69	△ 7	12	21	△ 43
売上高: 高機能ガラス	101	101	100	99	401	81	84	101	102	368	△ 20	△ 17	1	3	△ 33
欧州	17	18	16	20	71	13	14	19	18	64	△ 4	△ 4	3	△ 2	△ 7
アジア	80	79	81	77	317	65	68	79	81	293	△ 15	△ 11	△ 2	4	△ 24
米州	4	4	3	2	13	3	2	3	3	11	△ 1	△ 2	0	1	△ 2
営業利益	18	17	19	17	71	14	11	20	22	67	△ 4	△ 6	1	5	△ 4
売上高: その他	3	2	4	5	14	2	4	5	6	17	△ 1	2	1	1	3
営業利益	△ 27	△ 9	△ 31	△ 26	△ 93	△ 18	△ 24	△ 27	△ 42	△ 111	9	△ 15	4	△ 16	△ 18
売上高: 合計	1,471	1,415	1,372	1,304	5,562	919	1,296	1,359	1,418	4,992	△ 552	△ 119	△ 13	114	△ 570
営業利益	88	61	31	32	212	△ 6	38	48	51	131	△ 94	△ 23	17	19	△ 81

地域別売上高及び営業利益

(億円)	2020年3月期 通期			2021年3月期 通期			増減	
	売上高	%	営業利益	売上高	%	営業利益	売上高	営業利益
欧州	2,140	39%	85	1,952	39%	53	△188	△32
アジア	1,902	34%	131	1,671	34%	128	△231	△3
米州	1,506	27%	89	1,352	27%	61	△154	△28
その他 *	14	0%	△93	17	0%	△111	3	△18
合計	5,562	100%	212	4,992	100%	131	△570	△81

* 「その他」セグメントの売上高、営業利益は地域別に区分していない。

為替レート

期中平均レート

	2019年3月期				2020年3月期				2021年3月期				2022年3月期
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	見通し
英ポンド	149	147	146	146	141	137	138	138	133	135	136	139	135
ユーロ	131	130	129	129	124	121	121	121	118	121	123	124	122
米ドル	110	111	111	111	109	109	109	109	107	106	106	106	105
ブラジル・リアル	30.4	29.3	29.3	29.4	28	27.6	27.2	26.4	19.9	19.8	19.7	19.7	19.7
アルゼンチン・ペソ	4.7	超インフレ会計の適用により、期末レートのみ使用											

期末レート

	2019年3月期				2020年3月期				2021年3月期			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
英ポンド	145	148	141	144	137	133	144	133	132	135	141	152
ユーロ	128	132	127	124	123	118	122	119	121	124	127	130
米ドル	111	113	111	111	108	108	109	108	107	105	103	111
ブラジル・リアル	28.6	28.2	28.5	28.3	28.3	26.0	27.1	20.8	19.9	18.7	19.8	19.1
アルゼンチン・ペソ	3.94	2.84	2.93	2.53	2.53	1.88	1.82	1.68	1.53	1.38	1.22	1.20

為替感応度

他の前提に変動がない条件で、為替レートが他の通貨に対して1%円高になった場合の影響額

	2020年3月期	2021年3月期
資本	31.0億円の減少	31.0億円の減少
当期損失	1.0億円の改善	1.0億円の改善

減価償却費・資本的支出・研究開発費

(億円)	2020年3月期 通期	2021年3月期 通期	2022年3月期 見通し
減価償却費	348	358	350
資本的支出	670	433	290
通常投資	257	190	
戦略投資、他	413	243	
研究開発費	90	83	90
建築用ガラス事業	27	23	
自動車用ガラス事業	26	23	
高機能ガラス事業	9	9	
その他	28	28	

2020年11月～2021年5月 主なニュースリリース

2020年11月12日	日本板硝子、米国の太陽電池パネル用ガラス新工場、稼働開始
2020年12月29日	事業構造改革に伴う早期退職者優遇措置の実施に関するお知らせ
2021年1月13日	CDPより「気候変動 A-」評価を取得
2021年1月15日	抗ウイルスガラス「ウイルスクリーン®」を豊島区（東京都）へ寄贈
2021年2月4日	個別開示項目収益および個別開示項目費用の計上ならびに通期業績予想の修正に関するお知らせ
2021年2月19日	抗ウイルスガラス「ウイルスクリーン®」がSIAA認証を取得
2021年3月5日	防災防犯ガラス「ラミペーンシェルター™」を墨田区（東京都）へ寄贈
2021年3月17日	ゾル-ゲル法によるガラスへの抗菌・抗ウイルスコーティングの開発に成功
2021年3月30日	日本国内（単体）における早期希望退職者の募集の結果に関するお知らせ
2021年3月30日	固定資産の譲渡および個別開示項目（収益）の計上に関するお知らせ
2021年4月15日	国内初、耐熱強化ガラスJIS認証を取得した防火ガラスの新発売について
2021年5月6日	内部通報制度認証（自己適合宣言登録制度）取得のお知らせ
2021年5月10日	バッテリーセパレーター事業の譲渡に関するお知らせ

NSG

GROUP